

矢祭小学校校歌

—未来は向こうから来るものではなく、こちらから創るもの—

作詞 小林 研一郎

作曲 小林 研一郎

一 つつじ花咲く 矢祭山の
薫る光に 包まれて
大地の恵み あふれる力
遠くの未来を 見つめよう
今を歩こう ひたむきに
僕らの私達の 矢祭小学校

二 若鮎躍る 久慈川の
泡立つ光に 包まれて
素直なひとみ 大きな希望
遠くの未来を 見つめよう
今を生きよう 支えあい
僕らの私達の 矢祭小学校

三 稲穂輝く 豊かな里は
みんなの夢を 語り継ぐ
遙かな空 広がる宇宙
遠くの未来を 見つめよう
今を進もう 自分を信じ
僕らの私達の 矢祭小学校

四月(平成27年)開校二十八年の矢祭小学校(本校)の校歌を、小林研一郎氏が作曲された。

受納式で楽譜引渡し・歌を披露

矢祭小学校校歌が完成

世界的指揮者 小林研一郎氏作詞作曲

矢祭小学校校歌

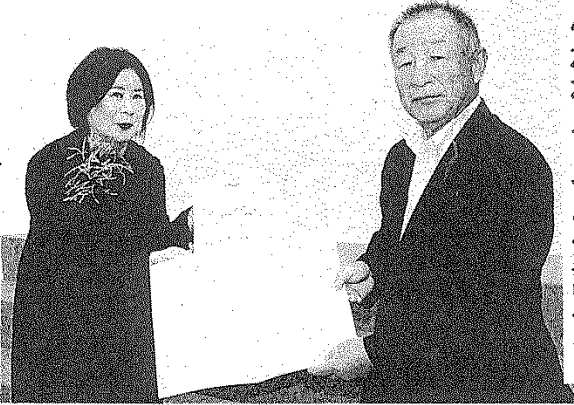
未来は向こうから来るものではなく、こちらから創るもの

作詞 小林研一郎
作曲 小林研一郎

一つつじ花咲く 矢祭山の
薫る光に 包まれて
大地の恵み あふれる力
遠くの未来を 見つめよう
今を歩こう ひたむきに
僕らの私達の 矢祭小学校

二 若鮎躍る 久慈川の
泡立直光に 包まれて
素直な心と 大きな希望
遠くの未来を 大見つけよう
今を歩こう 支えあい
僕らの私達の 矢祭小学校

三 稲穂輝く 豊かな里は
みんなの夢を 語り継ぐ
遥かな空を 広げよう
遠くを歩こう 自分信じ
僕らの私達の 矢祭小学校



小林研一郎氏の代理として、矢祭小学校の音楽監督として、古張允町長が校歌の受納式を行いました。

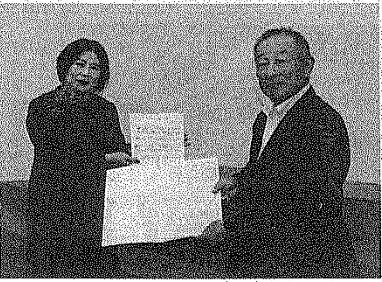
古張允町長は、校歌の受納式で、小林研一郎氏から校歌の楽譜を受け取りました。矢祭小学校の音楽監督として、古張允町長が校歌の受納式を行いました。

小林研一郎氏は「伝承ある校歌の完成は大変喜ばしい」と語り、校歌の受納式で、古張允町長から校歌の楽譜を受け取りました。

2015年(平成27年)10月9日(金曜日) 東白日報

世界的指揮者小林研一郎氏制作 矢祭小学校歌完成、楽譜引き渡し

受納式にはアレックスが、小林研一郎氏と、同じく一ノ関佑子さんと、同じく声楽家の中島敬子さん、山崎正樹代表、仲介した小室さんが訪れた。町側からは古張允町長、古張金一教育長、佐川委員長らが出席し、校歌の引き渡しに移り、小林研一郎氏が小林氏直筆の楽譜を古張町長に手渡した。



いわき市出身の世界的指揮者、小林研一郎氏が作詞作曲を手がけた「矢祭小学校校歌」が完成した。八日、同町のユニバーサル矢祭で受納式があり、制作者側から町に楽譜が引き渡された。矢祭小は町内五小学校が統合し、来春開校する。校歌は昨年七月、開校に向けた準備委員会で制作者の選考について協議を重ねてきたが、佐川正一郎委員長が自身の縁戚で小林氏の従兄弟にあたる小室英毅氏(茨城県大子町)を介して制作を打診。小林氏から内諾を得た。町では同年九月の定例議会承認を受け、十一月に小林氏の代理人となるアレックス(東京都)と正式に制作契約を結んだ。

2015年(平成27年)10月10日(土曜日)

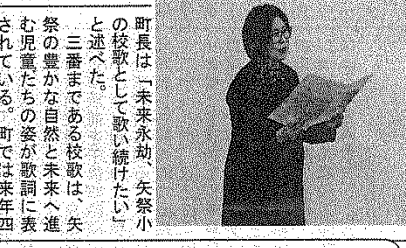
郡山・東南フュニクス

5校統合 来春開校 矢祭小の校歌完成

小林研一郎さん作る 妹の一ノ関さん町長に楽譜贈呈

矢祭町の五小学校を、校する矢祭小の校歌の受納式が八日、ユニバーサル矢祭で行われた。小林さんの妹で声楽家の一ノ関佑子さん(千葉県柏市)が古張允町長に楽譜を手渡し、「いつまでも子どもたちに生き生きと歌い続けてほしい」と語った。小林さんのメッセージも紹介された。

小林研一郎さんは「伝承ある校歌で学ぶ子どもたちに向けて、校歌として紡ぎ出す作品を完成させることが出来た。いつまでも生き生きと歌い続けたい」と語り、校歌の受納式で、古張允町長から校歌の楽譜を受け取りました。



矢祭小学校校歌「未来は向こうから来るものではなく、こちらから創るもの」
作詞・作曲 小林研一郎
一つつじ花咲く 矢祭山の
薫る光に 包まれて
大地の恵み あふれる力
遠くの未来を 見つめよう
今を歩こう ひたむきに
僕らの私達の 矢祭小学校

郡山・東南フュニクス

古張町長に楽譜を手渡し一ノ関さん(左)

つじ花咲く 矢祭山の
薫る光に 包まれて
大地の恵み あふれる力
遠くの未来を 見つめよう
今を歩こう ひたむきに
僕らの私達の 矢祭小学校

小林研一郎さん作る 妹の一ノ関さん町長に楽譜贈呈

小林研一郎さんは「伝承ある校歌で学ぶ子どもたちに向けて、校歌として紡ぎ出す作品を完成させることが出来た。いつまでも生き生きと歌い続けたい」と語り、校歌の受納式で、古張允町長から校歌の楽譜を受け取りました。

小林研一郎氏は「伝承ある校歌の完成は大変喜ばしい」と語り、校歌の受納式で、古張允町長から校歌の楽譜を受け取りました。

小林研一郎氏は「伝承ある校歌の完成は大変喜ばしい」と語り、校歌の受納式で、古張允町長から校歌の楽譜を受け取りました。